

【人間発達文化研究科 教職実践専攻(教職大学院)ディプロマポリシー】

福島大学教職大学院では、修業年限以上在籍し所定の単位数を修得するとともに、以下に示す4つの力を身につけ、修了判定に合格した学生に対し学位を授与する。

- ・ 社会とつながるチーム学校の一員としてのマネジメント経験を積みながら、自らの教育実践を省察する力(マネジメント経験を積みながら省察する実践力)
- ・ 自然、社会、文化としての教育内容を創造しつつ、授業する力(高度な授業力)
- ・ すべての子ども(障害のある子を含めた)の人的資質や学習の成長に目を向けつつ、教育理論を吸収しつつ、アクティブ・ラーニングを実施し、実践を理論化しようとする力(アクティブな理論的探究力)
- ・ 日本と世界の教育改革に目を向け、福島の教育課題から実践を発想・構想しつつ、地域と学校を結びながら子どもの学習を保障する教職への役割を自覚する強い責任感(新たな教職への自覚と強い責任感)

【人間発達文化研究科(修士課程)ディプロマ・ポリシー】

* 本研究科は、地域の抱える課題を克服し、次世代を育成するために、学類の理念をさらに発展させ、高度専門職業人にふさわしい知識や技能をもった「人材育成のエキスパート」を養成するために、「専門探究力」「コーディネート力」「人材育成力」の3つの能力を提示している。

専門探究力 人間や地域や文化に対する問題意識を持ち、高度専門職業人にふさわしい知識と技能を修得している。

コーディネート力 課題を解決するために必要な組織や人材を活かしながら、修得した知識や技能を学校や地域で積極的に生かそうとする態度や技能を身につけている。

人材育成力 人間や社会の発達における文化の役割を理解し、次世代を育成する実践力を有している。